

XMPを使用した簡単な メモリのオーバークロック方法

DDR4 SPIDER 4/X4

XMPによるオーバークロック クDRAM

はじめに

XMP、DOCP、A-XMPとは？

メモリのオーバークロック

はじめに

Intel XMPは、マザーボードがPC業界における基本的な定格速度以上のメモリ設定を可能にする自動オーバークロック技術であり、多くの場合、数回のクリックと互換性のあるハードウェアによって実際に達成可能な速度よりも大幅に遅くなっています。

XMPを使用した経験のない、PCの自作やアップグレードの初心者にとって、なぜメモリが公称された速度やデータレートで動作しないのかと疑問に思うことはよくあることです。業界標準仕様の範囲外で動作する高速メモリは、多くのシステムに接続されても自動的に設定されることはありません。Intelは、ほとんどのユーザーが標準以上の定格に達するためにメモリを手動でオーバークロックすることはないとし、各互換メモリモジュールのEEPROM（小さなフラッシュストレージチップ）に保存される拡張設定テーブルを開発しました。

DDR4 SPIDER 4/X4

XMPによるオーバークロックDRAM

はじめに

XMP、DOCP、A-XMPとは？

メモリのオーバークロック

XMP、DOCP、A-XMPとは？

マザーボードとCPUの違いによって、いくつかの設定とオーバークロック機能があります。例えば、XMP、DOCP、A-XMPといったものです。

IntelによるXMP (Extreme Memory Profile) は、BIOSで有効にすることができる事前プログラムされたプロファイルで、1つの簡単なステップで正しいメモリ設定を設定することができます。XMPはIntelプラットフォーム専用となっています。DOCPとA-XMPはXMPのようなものですが、AMDプラットフォーム用に開発されたものです。

XMP/DOC/A-XMPは、PCに内蔵された最良のパフォーマンスを強化するために、BIOSであらかじめ定義されたプロファイルを簡単に設定することができます。これにより、ユーザーは複雑でリスクを伴うメモリ電圧や周波数の変更を行うことなく、プロファイル設定を変更することで簡単にメモリをオーバークロックすることができます。工場出荷時のデフォルトよりもさらに優れたパフォーマンスを達成することができます。

DDR4 SPIDER 4/X4 XMPによるオーバークロック クDRAM

はじめに

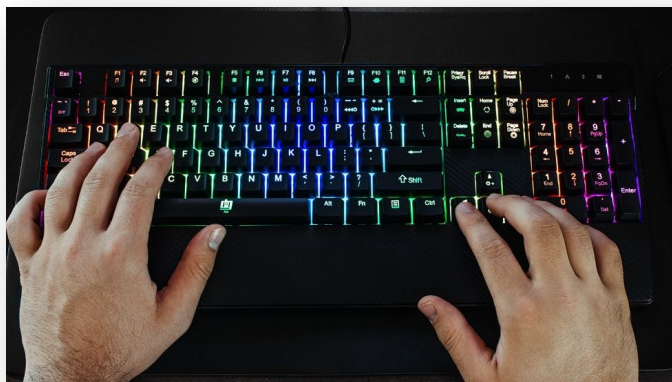
XMP、DOCP、A-XMPと
は？

メモリのオーバークロック

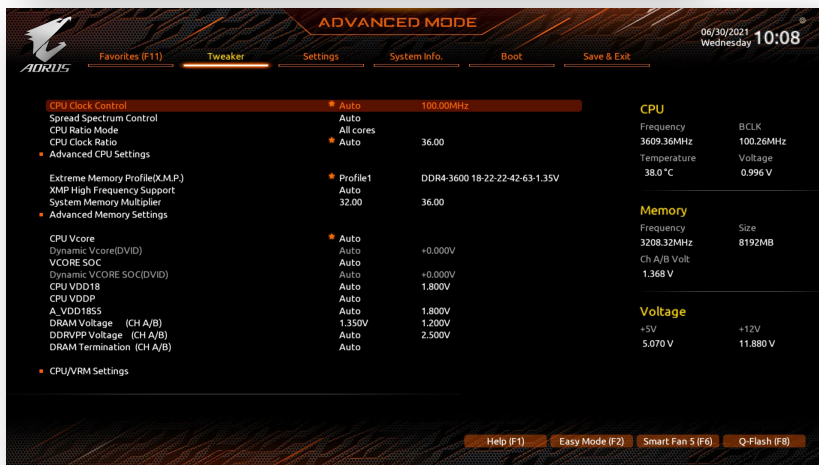
メモリのオーバークロック

XMP /DOCP設定を確認するには、PCのBIOSにアクセスする必要があります。

1. [delete]または [F2]を押してBIOSにアクセスし、ブートプロセス中はマザーボード/コンピュータのマニュアルを参照してください。



3



DDR4 SPIDER 4/X4 XMPによるオーバークロック クDRAM

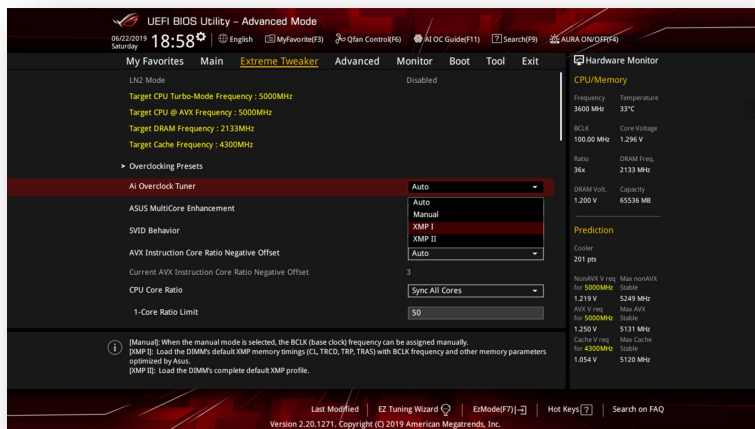
はじめに

XMP、DOCP、A-XMPと
は？

メモリのオーバークロック

2. 「XMP (Extreme Memory Profile)」または「D.O.C.P」にアクセスし、【Enter】をクリックします。

3. 使用するプロファイルを選択します。



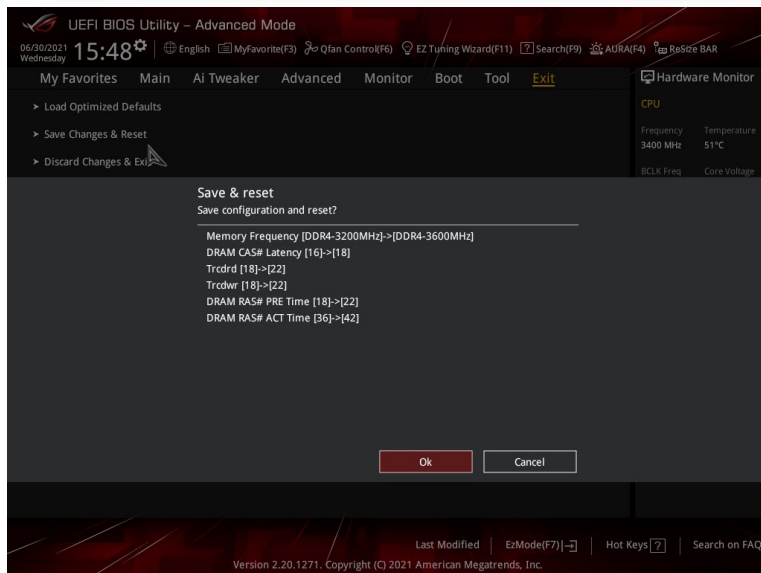
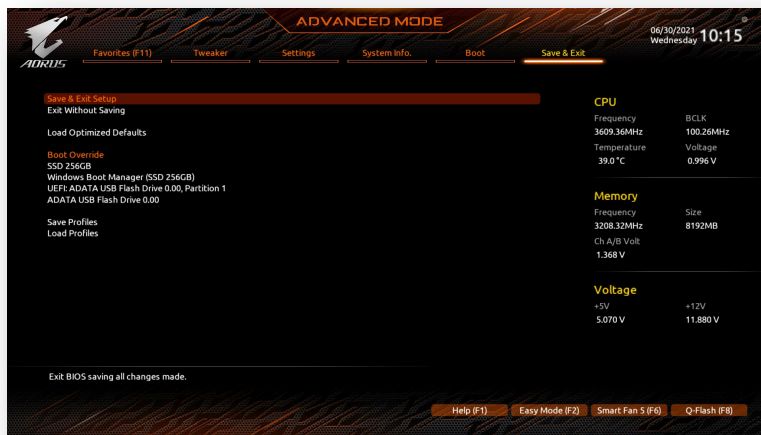
DDR4 SPIDER 4/X4 XMPによるオーバークロック クDRAM

はじめに

XMP、DOCP、A-XMPと
は？

メモリのオーバークロック

4. 設定を保存して適用し、PCを再起動します。



DDR4 SPIDER 4/X4

XMPによるオーバークロック クDRAM

はじめに

XMP、DOCP、A-XMPと
は？

メモリのオーバークロック

マザーボードがオーバークロックに対応している が、XMP機能を備えていない場合

マザーボードがオーバークロックに対応しているが、XMP機能を備えていない場合、モジュールのラベルには速度、タイミング、電圧が記載されています。これらの設定は、マザーボードのBIOSのオーバークロックユーティリティ内で手動で適用し、モジュールの定格速度を有効にすることができます（これらのマザーボードは、Intel以外のプラットフォームである可能性があります）。

本社

3F.-1, No.200, Gangqian Rd., Neihu
Dist.,
Taipei City 114, Taiwan (R.O.C.)

日本支社

〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町2-22
秋葉原再開発ビル503

お問い合わせ先

TEL : +886-2-8797 3116
FAX : +886-2-8797 3522